

平成23年度 京都市都市緑化推進功労者表彰 受彰者一覧

氏名・団体名	活動内容	
<p>＜伏見区＞                      名神深草森の会                      会長                      城山巖夫</p>	<p>名神高速道路の法面に木を植え、森を作る活動。周辺の里山と同じような木々を子供を含む一般の方々と一緒に植樹する「都の森づくりプロジェクト」の植樹祭を開いている。会員は継続して維持管理に携わっており、これまで4年間で低木高木合わせて150本を植えたとのこと。</p>	
<p>＜西京区＞                      桂坂緑水会                      会長                      徳光 俊二</p>	<p>平成18年5月に京都市街路樹里親制度（現街路樹サポーター制度）に7名で加入し、現在では会員数24名で年間20回以上のボランティア活動を行っている。主に桂坂住宅地域の本通り口から、ロータリー、北本通に至る約1.2kmの両サイド街路樹と低木の下草、落ち葉収集、及び補植を行っている。</p>	
<p>＜下京区＞                      新京都駅頭会                      会長                      岡本 秀治</p>	<p>塩小路通（新阪急ホテル前～東洞院通：北側）の花壇に年2回春秋1,600株の花を植え、育て、観光客や歩行者に安らぎを提供する活動を行っている。</p>	
<p>＜上京区＞                      河合 一男                      （府庁前ケヤキ会）</p>	<p>府庁前釜座通のケヤキ街路樹の熱心なサポーター。全体掃くのに数時間かかるということで、朝暗いうちから毎日、長年、門掃きを続けられてきた。</p>	